

1 - 2 外資系企業の地域展開

(1) 本社所在地

地域にとっての外資系企業誘致を考える準備として、外資系企業の地域進出の状況を確認しておきたい。

東洋経済新報社『外資系企業総覧』により、外資系企業の本社所在地の分布をみると、1996 年現在で調査対象となった外資系企業 3,336 社の 86.4%が、東京、神奈川、千葉、埼玉、群馬、栃木、茨城の関東圏内に本社を構えている。関東圏への本社の集中は、90 年の 86.5%、93 年の 86.2%から近年さほど大きく変わっていない。日本は外資系企業からみるとマーケットとして潜在的な魅力を秘めており、大都市周辺への立地を志向しているものと思われる。

通産省の『外資系企業動向調査』からも同様の傾向が確認できる。90 年から 95 年にかけて増加した集計企業の 162 社は、その大半にあたる 127 社が関東に立地しており、そのうち 126 社が非製造業となっている。

(2) 工場所在地

次に、外資系企業の工場の立地分布をみる。日本貿易振興会（JETRO）の調査¹によると、外資系企業の工場の 36.9%が関東圏（北関東、首都圏）に立地している。三大都市圏（首都圏、中部、京阪神）以外への立地は全体の 47.4%となっており、工場については本社よりも地方分散が進んでいる。日本の全工場の場合、三大都市圏以外への立地割合は 50.5%であり、わずかながら外資系平均を上回っている。

¹ 日本貿易振興会『都道府県別に見た外資系企業の工場立地動向調査』1996 年 3 月

図表 1-5 外資系企業本社の地域別分布

	社数（社）			構成比（％）		
	1990	1993	1996	1990	1993	1996
北海道	10	9	7	0.3	0.3	0.2
東北	12	14	18	0.4	0.4	0.5
関東	2,672	2,738	2,882	86.5	86.2	86.4
北陸	11	13	14	0.4	0.4	0.4
中部・信越	72	78	78	2.3	2.5	2.3
近畿	287	300	305	9.3	9.4	9.1
中国	9	10	12	0.3	0.3	0.4
四国	2	2	2	0.1	0.1	0.1
九州・沖縄	13	14	18	0.4	0.4	0.5
合計	3,088	3,178	3,336	100.0	100.0	100.0

出所：東洋経済新報社『外資系企業総覧'97』より作成

図表 1-6 外資系企業の立地分布

	日本の全工場	外資系工場数	全外資事業所数
北海道	9,743	13	9
東北	27,182	46	17
北関東	25,835	77	20
首都圏	79,841	161	2,710
北陸・上越	25,555	30	13
その他中部	31,881	33	15
中部	48,533	103	64
京阪神	63,401	75	294
その他近畿	11,911	29	7
中国	22,626	35	13
四国	13,096	16	2
九州	27,933	27	18
全国計	387,537	645	3,182
（三大都市圏以外）	50.5%	47.4%	3.6%

注：東洋経済新報社『外資系企業総覧'96』, 通産省『工業統計表』1996年,
日本貿易振興会『都道府県別にみた外資系企業の工場立地動向調査』
1996年3月より作成

出所：日本貿易振興会資料